〒101-0065
東京都千代田区西神田 2-5-11出版輸送ビル2F
電話 03-3263-3813　FAX 03-3239-8272

花伝社 kadensha 自由な発想で同時代をとらえる

発売：共栄書房
URL：http://kadensha.net/
e-mail：kadensha@muf.biglobe.ne.jp

弁護士激増政策に対する批判の決定版

司法改革の失敗

弁護士過剰の弊害と法科大学院の破綻

弁護士 鈴木秀幸・武本夕香子・鈴木博之・打田正俊・松浦 武 著
（愛知 27 期）（兵庫 48 期）（愛知 58 期）（愛知 25 期）（大阪 6 期）

弁護士大増員政策は、国民にどのような影響を及ぼすのか？

日弁連の熱狂と暴走 vs 会員の反対運動の全過程の歴史。
事実を冷厳に見つめ、政策の転換を図るべきではないか。
新自由主義的国策である「大きな司法」の誤りから脱却し
国民のための「適切な規模の司法」へ！

法曹、法学者、学生、報道関係者の必読の書

定価：本体 3200 円＋税

本書刊行にあたって――日弁連の団結復活のために

司法試験合格者年間 3000 人案がまとめられたのは 2000 年 8 月で、その 12 年後の現在、我が国の弁護士数は 3 万 2088 人（2012 年 3 月末）に急増した。20 世紀末の 10 年余りの時期の司法改革論議を知らない弁護士が、弁護士全体の半数近く（約 47%）を占める時代になった。

過去の一時代の記録を含めて本書を世に出すことにしたのは、今回の司法改革について、史実にもとづく正しい歴史を残す必要と責任を感じたからである。次の世代の人々から問われ、かつ、背中を押された。

政策決定に関与した者は、司法改革を振り返り、正しく総括する責任を負う。そのうえで、日弁連は、会内の対立を克服し、自治組織にふさわしい団結を復活させなければならない。本書が、それに役立つことを望む。

（本書「序論」より）

主な目次

Ⅰ　司法のあり方と適正な弁護士人口政策　鈴木秀幸
Ⅱ　弁護士人口論の原理と法文化　武本夕香子
Ⅲ　弁護士の実際の需要（分野別）　鈴木秀幸　武本夕香子　鈴木博之
Ⅳ　法学教育、司法試験、法曹養成、法務専門家養成のあり方　鈴木秀幸
Ⅴ　我が国の弁護士制度とロースクール制度の問題　打田正俊
Ⅵ　司法と法曹の役割、司法修習と給費制　松浦　武
資料編　日弁連史に刻まれなかった資料の幾片

FAX 03-3239-8272　この注文書で当社にお申し込み下さい。送料無料。10 冊以上、定価の 1 割引。

司法改革の失敗　弁護士過剰の弊害と法科大学院の破綻　A5 判上製　496 頁　本体 3200 円＋税

部数	ご住所	〒		
冊	お名前		お電話	